

みんなであつくり

みんなの未来

海と緑に
包まれた暮らし

湘南

にのみやLife

二宮町立

小学校

名前



みんなも

地球戦隊スクウージャー

地球戦隊スクウージャーは、地球上で発生しているさまざまな環境問題から地球を守り、みんなと一緒に豊かな未来をつかっていくために結成された二宮町立の戦隊なのじゃ。
みんなは、何色の戦士になるかな？



「環境問題」ってなんだろう？

空気・水・生き物・天気・自然など、私たちのまわりにある状況の全てを「環境」と言います。また、環境問題とは、私たちが生活する身のまわりの状況が悪くなっていることを意味しています。私たちが「今も」「これからも」、安心して生活していくためには、環境を良くしていくことがとても大切です。

今、地球上ではさまざまな環境問題が発生していて、未来の人々の生活がとても心配されています。

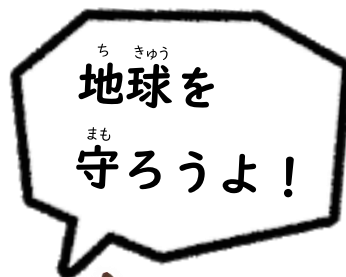
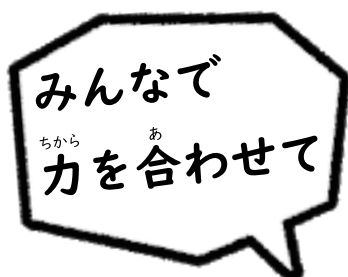
だから、より良い環境、より良い未来とするために、みんなで力を合わせて、環境問題に立ち向かっていかなければなりません。

小学生のみんなには、どんなことができるでしょうか。

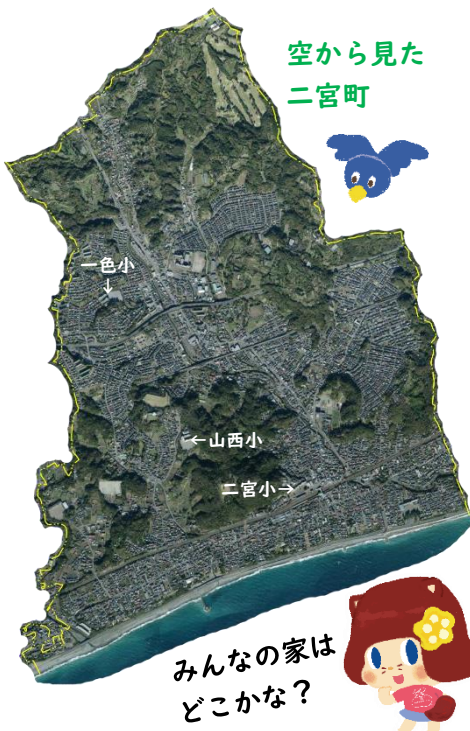
まずは、どんな環境問題があるのかを知って、お友達や家族とも話し合いながら、環境問題を解決していくための作戦を考えて、行動していきましょう。

環境を良くしていくことは、自分の未来、みんなの未来のためになることです。

この本を読んでみて、自分に何ができるのかを考えてみましょう！



この先も1000年続く二宮に



ずっとずっと続きますように

1890年、一色・中里・二宮・山西・川匂の5つの村が一つとなって、人口約4,900人の吾妻村が誕生し、それから45年後の1935年、人口は約8,300人まで増えて、名前が吾妻村から二宮町へと変わりました。そんな二宮町は、山や海といった自然に囲まれ、気温も暖かいことから「住みやすいところ」として発展してきました。

二宮町となってから85年後の2020年には、人口が約28,000人まで増えています。人口が増えるということは、人が住むための場所をつくらなければなりません。昔の人々は、自然などをできるだけ残すことで、未来の人々にとって住みやすい環境となるような町づくりをしてきてくれました。

例えば、吾妻山は、昔も今もこの町の代表的な自然の一つとなっています。これは、未来にわたって二宮町の住民から愛される山として残っていくよう、1955年に吾妻山の自然を守るためのルールがつけられたからです。

そのほかにも、お風呂やトイレなどから出るよごれた水が直接川に流れて行かないよう公共下水道などが整備され、また、川に落ちてしまったごみを拾い上げる活動や、森などの自然を守っていく活動など、この町に住む人々によって環境を守っていく活動が続けられるなど、いつの時代の人たちも、未来の住民のためになることを考えて、行動してきてくれました。



私たちには、どのようなことができるでしょうか。

地球を救う作戦を考えてみよう! ①

自然環境を守っていくために、私たちはどんな行動をしていけば良いと思う?

今日は、どんな一日にしようかな？

地球が誕生したのは約46億年前、人類の誕生は約500万年前、私たちに近い祖先は約20万年前などと考えられています。



このように「地球」も、「人類をふくむ生き物たち」も、とても長い年月をかけて、誕生や進化などをくり返してきました。そのような中で、人類の生活はどのように変わってきたのでしょうか。

特にこの百数十年の間には、今の私たちの生活に欠かせないものとなった電気や自動車などを発明し、さらにこの数十年の間には、パソコンやインターネット、スマートフォンなどが誕生したことで、私たちの生活はますます便利で豊かなものとなっています。

ただし、人類にとっての豊かな生活は、未来の地球や他の生き物だけでなく、私たち人類にとっても、良いものばかりとは言えません。例えば、地球温暖化という環境問題は、「この百数十年の人類の行動が原因」と考えられていて、私たちがこのままの生活を続けていると、いずれ暮らしにくい地球になってしまうと心配されています。

しかし、人類はこれまで知恵を出し合い、協力しながら、たくさんの問題も解決してきたので、今を生きる私たちにも環境問題を解決することはできるはずですよ。

しかも、その解決に向けて、いずれ大人になる小学生のみんなには、無限の可能性があります。

まずは、どんな環境問題があるのかを調べてみて、みんなの地球や未来のために、どんなことができるのかをお友達や家族、先生などと話してみましょ。



地球を救う作戦を考えてみよう！②



環境問題を知るために、どんな方法で調べるかな？

方法を決めたら、すぐに調べてみよう！

外で遊んでいいね！



レイチェル・カーソンさんは、1900年代の半ばに地球のさびけを人類に伝えた生物学者・作家。今の地球環境に良い影響をあたえてくれた人とされていて、彼女は、子どもにとって「センス・オブ・ワンダー(神秘さや不思議さに目をみはる感性)がとても重要」だと言っているよ。

外でも遊びながら、自然や生き物などに目を向けると新しい発見があるかも!?



ミツバチとわたしたち



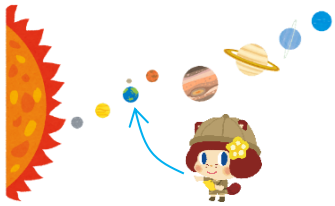
生物多様性とは?

生物多様性とは、いろいろな生き物が、さまざまな自然の中に暮らし、おたがいがつながり合っていることを言うよ。水や食料、木材、衣服や薬をはじめ、私たちの暮らしは、生物多様性がもたらす恵みで成り立っているんだ。

だから自然は大切にしようね!



わたしたちも地球上でくらす生き物の一つ



太陽系の星の中でただ一つだけ生物がいると言われているのが、私たちの星「地球」です。

地球上で生物が誕生したのは35億~40億年くらい前に、海の中で誕生したと考えられています。

その誕生した生物が、長い年月の中で絶めつや誕生、進化などをくり返し、今の地球上には、わかっているだけで約175万の生物、また、まだ人類が発見できていない生物をふくめると、約3000万の生物がいるのではないかと考えられています。

みんなは、私たちの生活がたくさんの生物たちに支えられていることを知っていますか。

例えば、植物は酸素を作り出し、目に見えない小さなバクテリア(細菌)は土や水をきれいにしてくれます。また、さまざまな動物や野菜などが私たちの食べ物になるなど、たくさんの生物のおかげで、私たちは今の生活をすることや、生きていくことができるようになっています。

しかし、人類の生活は、3000万の生物のお家「地球」の環境をこわそうともしています。例えば、前のページで紹介した地球温暖化という環境問題もその一つで、そのほかにもごみ問題など、近年の人類の生活が原因となっている環境問題はたくさんあることがわかっています。

今を生きる私たちにできることは、何でしょうか。それは、未来の地球やほかの生き物たち、そして自分たちのためにも、環境にやさしい生活、環境にやさしい行動を心がけていくことです。

地球を救う作戦を考えてみよう! ③

どんな生き物が、私たち人類の生活を支えてくれると思う? また、私たち人類が、ほかの生き物のためにできることって、どんなことだろう?

「あたり前」をいっぱいつくろう!

「朝起きたら…」、「ごはんを食べる前には…」、「学校からお家に帰ってきたら…」など、みんなには、どんなあたり前の行動がありますか。



例えば、食事について考えてみましょう。

みんなは、学校給食をふくめ、毎日のごはんを残さずに食べていますか。

じつは、「食べ残し」をふくんだ食品ごみが、世界中で問題になっています。「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品」のことを「食品ロス」と言って、「食べ残し」のほかに、「売れ残り」や「賞味期限・消費期限切れ」などといった理由から、食品ごみになってしまいます。

日本で一年間に発生する食品ロスの量は約570万トン(5,700,000×1000kg)で、これを日本人一人一日あたりで表すと、「毎日お茶わん一杯分のごはんの重さ」と同じくらいの食品ロスが出ていることとなります。



とても「もったいない」と思いませんか。

世界には貧しい国々があって、満足に食事をとることもできない人々があります。そうした人々へ、世界の豊かな国々からえん助される食品の量を合わせると、一年間で約420万トンあるそうです。もちろん日本もえん助をしている国の一つですが、日本だけの食品ロスの量が、はるかに多いことについて、どのように感じますか。

また、食品ロスだけでなく、人類が出す「ごみ」は大きな環境問題にもつながっていて、世界中の人々がごみを減らす行動をしています。みんなも、「ごみを減らすこと」を「あたり前の行動」にしましょう。

食品ロスをなくそう!



成長期のみんなにとって、毎日の食事は大きな体をつくっていく大切なもので、また、生きていくために必要なエネルギーになるんだ。

アレルギーなどで食べられないものもあると思います。けれど、好ききらいや、おやつを食べすぎなどでごはんを残したりすることがないようにしようね!

今日もごはんをモリモリ食べよう!



地球を救う作戦を考えてみよう! ④

食品ロスを減らすために、どんな「あたり前」を身につけていくと良いと思う? いっぱい身につけてみよう!

ある
歩こうよ！（スマートムーブ）



豊かな未来をつくるための
世界共通の目標を SDGs
と言います。

17 の問題を解決していく
ことから17色になっていて、
それぞれの問題が関係し合っ
ていることを表すために丸
いマークになっています。

例えば、ごみを減らすこと
は、地球温暖化を防止するこ
ともつながるんだよ！

便利なものを上手に使っていこう！

身の回りにあるものを想像してみましょう。

人類は、生活していく中で、たくさんの
便利なものを生み出してきました。



例えば、狩りをするのに「やり」、ごはんを食べるのに
「お皿」など、長い年月をかけてたくさんの便利なものを
作り、ここ百数十年では電気、自動車、テレビ、パソコン、
携帯電話など、数えきれないほどの便利なものを発明し、
誕生させてきたことから、今の私たちはとても便利で豊
かな生活ができるようになっています。

ただ、人類が生み出した多くのものは、作る時にも使う
時にも二酸化炭素(CO₂)というガスを発生させてしま
います。この二酸化炭素が地球温暖化の原因となってい
るので、今の時代を生きる私たちは、できるだけ二酸化
炭素を出さない生活をしていかなければなりません。

そのため、会社(作る側)は地球にやさしい
製品を作っていく、私たち消費者(使う側)は
便利なものにたよりすぎないようにするなど、
上手に使っていかなければなりません。



なぜなら、便利なものを使用すればするほど、地球に大
きなダメージをあたえ、私たちの未来をこわしてしまう
ことが心配されているからです。

だから、未来の地球の環境を守るため、小学生のみんな
にも「つかう側の責任がある」ということを覚えて、便利
なものを上手に使う方法や、たよりすぎない方法をたく
さん考えてみましょう。一人ひとりが考えついた方法は、
地球にやさしい立派な「発明」です。

地球を救う作戦を考えてみよう！⑤

どうすれば、電気やガス・ガソリンなどのむだなエネルギー
を使わなかったり、エネルギーの消費量を少なくすることが
できるかを考えてみよう！

「もったいない」は未来をつくる合言葉!



もったいない
MOTTAINAI

この言葉は、外国の言葉ではありません。

何百年も前に生まれた日本語で、漢字では「勿体無い」と書き、「もったいない」という言葉には、「まだ役に立つのに、むだにされて残念」という意味があります。

英語では「wasteful」という「むだ」という単語はありますが、「もったいない」という単語には「残念」という感情もふくまれているのです。

この日本特有の言葉で、日本人ならではの考え方に感動し、この言葉の意味がもつ考え方を、世界に広めようとした一人の外国人女性がいます。日本からはるか遠くの国ケニアで、環境を守る活動をしていたワンガリ・マータイさんで、環境にかかわることで初めてノーベル平和賞を受賞しています。彼女は、「もったいない」という考え方が地球環境にとってやさしい生活につながっていくと考え、世界中に「MOTTAINAI」という言葉を広める活動をしていきました。

地球の環境を良くしていくための「合言葉」として、日本の言葉が使われるのはとてもうれしいことですが、日本人のみんなは「もったいない」という言葉を意識して、毎日の生活をすごしていますか。

「おはよう」や「ありがとう」などは、生活している中で自然と声に出てくる言葉だと思います。「もったいない」という言葉も、自然と声に出る言葉、心の中でとなえることができるような言葉になると、未来の地球はとても良い環境になるでしょうね。



地球を救う作戦を考えてみよう! ⑥



生活の中のどんな場面で「もったいない」という言葉が出てくるかな? 「もったいない」と思うことがあったら、「もったいない」ことがなくなるようにしてみよう!

冬はみんなであたたまろう!



冬に欠かせない暖房は、使えば使うほど二酸化炭素を出してしまいます。暖かい空気は、上に行く特徴があるので、暖房をつけていても「足元が寒い」と感じたことがあります。

そんな時は、暖房の設定を強くするのではなく、靴下をはいたり、扇風機を天井にむけて回すなどといった工夫をすると、地球にやさしいよ!



かせひくなよ

減らそう、可燃ごみ！



ごみを減らす合言葉

スリーアール 3R + R

リデュース Reduce (ごみになるものを減らす)

リユース Reuse (くり返し使う)

リサイクル Recycle (原料にもどして使う)

+

ROOOOO (???)

リフューズ Refuse (もらわない)、Repair (しゅりする) など、R から始まる合言葉はたくさんあるよ。

例えば、Remember (覚えておく)。

まずは、ごみの分け方を覚えることにチャレンジだ！



みんなのちよっとが 大きな力に！

みんなにとって「ごみ」ってなんですか。

よごれたもの



古くなって



使わなくなったもの

生ごみ、ほこりくず



われたり、やぶれたり こわれたもの

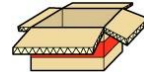


やくわりを終えたもの



ごみは、私たちにとって「いらなくなったもの」です。でも、いらなくなる基準は、人それぞれです。

例えば、新しい靴を買いました。靴が入っていた箱をごみと感じて捨てる人もいれば、その箱が何かに使えると感じて捨てない人もいます。



物の価値のみえ方のことを「価値かん」と言います。

私たちの身の回りにはたくさんの物があって、お金があれば、なんでも買える時代なのかもしれません。

けれど、どんなにお金があっても「未来の豊かな環境」を買うことはできません。

未来の豊かな環境は、「守っていこう」というみんなの気持ちと行動があって、手にいれることができます。

ごみは、出れば出るほど処分するのにお金もかかり、また、環境も悪くしてしまうやっかいな物です。

そのため、ごみを減らしていくことは、地球やみんなの未来にとって、とても大切なことです。

より良い未来とするために、お友達や家族などとも声をかけ合いながら、毎日みんなでごみを減らしいく行動をしましょう。みんなの少しずつの行動が合わさると、とっても大きな力になります！



地球を救う作戦を考えてみよう！ ⑦



生活している中で、どこからごみが発生するかな？
スリーアール 3 R を使って、ごみを減らす作戦を考えてみよう！

お魚さんたちが たいへん(>_<)/

「地球」をたくさんの生き物たちが住む「大きな家」と例えるなら、海や川、山や平らな場所などは、大きな家の部屋みたいなものです。

私たち人類は、陸で生活する生き物なので、日頃から海という部屋の中をのぞくことはありません。しかし、船や水中カメラ、あるいはコンピューターなど、便利なものを作ってきたことで、海の中を見たり、海の中がどのようなになっているのかを想像することもできるようになりました。

世界の研究者たちの計算では、人類が今のままの生活を続けていると、2050年の海の中は、全ての魚の量よりプラスチックごみの量が多くなってしまおうそうです。(量(重さ))

なぜ、魚が住む部屋に、たくさんのプラスチックがあるのでしょうか。それは、人類が生み出したプラスチックを人類が正しく処分しないからです。

例えば、道路や公園などにポイ捨てされたプラスチックは、軽くて丈夫なので雨や風で川へ、そこから海へと流れつき、プラスチックは水に強いことから、ずっと海中をただよっています。

砂浜にごみが落ちていたとしたら、その多くが海中から打ち上げられたものでしょう。

たった今も海の中には、大量のプラスチックがプカプカと浮かび、また、陸からさらに大量のプラスチックが流れこんでいるようです。

お魚さんのために、なんとかしないとね！



海の豊かさを守ろう



年間 800 万トンもの大量のプラスチックごみが、海に流れていっているんだよ。

プラスチックは、波の力や太陽光などによって細くなり、また、有害な物質をくっつけてしまう性質があります。その細かいプラスチックを魚が食べ、人類がその魚を食べるので、いずれ人の体にも影響が出て

しまうのではないかと考えられています。



みんなの地球をきれいに！



地球を救う作戦を考えてみよう！⑧



ここでも3Rが使えるそうだね。海もふくめて、地球全体をきれいな環境とするためには、どうすればいいかな？



二宮町のホームページから、4コマまんがをダウンロードすることができます。印刷して、ぬり絵を楽しみながら、未来づくりについて考えてみましょう！



二宮町の小学生が考える

～地球を救う作戦～

募集

「ごみや二酸化炭素を減らすこと」「自然を守ること」などといった「地球を救うことにつながる作戦」を募集します。集まった作戦を、町のホームページなどで他の人にも教えてあげて、子どもから大人までのみんなで、地球を救っていきましょう！

①～⑤を記入して、郵便かメールで送ってね！
〒259-0196 (住所不要) 二宮町生活環境課宛
✉kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp

- ①名前(ひらがな)またはニックネーム
- ②小学校名 ③学年
- ④作戦の内容
- ⑤アピールポイント(あれば)



メールフォーム

今日も
いい日だったね～



みんなの^{おも}想いをひとつにして

^{ゆた} ^み ^{らい}
豊かな未来をつくらう！

小学生のみなさんへ

今、地球上でおきているさまざまな^{かんきょうもんだい}環境問題
について、「自分ごと」だと思ってください。

将来、みんなが地球にやさしい^{りっぱ}立派な大人に
なって、社会でかつやくしていることを願っ^{ねが}て
います。 スクワージャー レッド・ブルー

未来をつくる



町のホームページを見てみよう！

こちらから

